



◆ 10月のトピックス

○ 台湾における九州に特化した旅行番組制作の第3回撮影を実施

(9月15日～10月1日:福岡、佐賀、大分、熊本)

台湾の八大テレビ及び高點テレビ等において、九州に特化したシリーズの旅行番組「遇約九州」を放送するため、スタッフ7名が福岡県、佐賀県、大分県、熊本県で撮影を行いました。撮影は全3回行われ、今回は最後となります。番組は、10月25日から、60分番組で1クール(13回)放送されます。



○ 「平成26年度上期九州観光素材説明会・相談会」を開催 (10月3日:福岡)

「平成26年度上期九州観光素材説明会・相談会」を、福岡、西鉄イン福岡にて開催しました。

JATA九州事務局のご後援を頂き、旅行社18社(62名)、メディア5社(7名)、関係者67名、計136名の参加がありました。NHK大河ドラマ『軍師官兵衛』を中心に、九州の列車(ななつ星)、九州伊勢えび海道、東九州道開通、九州結旅、等新スポットの説明を行い、商品造成に向けた素材の提供に努めました。相談会場では、九州7県・連盟、ひなまつり協議会、九州観光推進機構の9つのブースを設け、積極的な商談が展開されました。



○ 「第7回九州観光ボランティアガイド大会 in 長崎」第2回実行委員会を開催 (10月9日:福岡)

来年1月20日、21日に長崎で開催予定の「第7回九州観光ボランティアガイド大会 in 長崎」の第2回実行委員会を開催しました。2008年に宮崎から始まった九州観光ボランティアガイド大会も今回の第7回長崎大会で九州各県を一巡することとなり、節目の大会となります。

初日には分科会・事例発表会・情報交換会が、2日目にはパネルディスカッションそして現地視察が行われ、今までの最大の参加者が見込まれています。

○ 航空プロモーション「空行け!九州キャンペーン」を実施 (10月12日:大阪)

「空行け!九州」イベント第5弾として大阪の百貨店における九州物産展に参加しました。当機構のゆるキャラ「キューちゃん」不在のため、鹿児島県の「ぐりぶー」宮崎県の「みやざき犬」、スターフライヤーキャビンアテンダントに協力を頂いて集客を行い、関西圏のお客様へパンフレット配布や九州に関するアンケートを行う等、九州の航空機を利用した観光需要の拡大を図りました。



アンケート目標300名は3時間程で完了し、その後もブースでは関連パンフレットの配布を行いました。九州物産展でのイベント開催ということもあり、参加者の九州への関心は高く、航空機を利用した九州旅行の需要喚起という初期目標は大いに達成出来たと思われま

○ 「来て見て食べて感動！九州観光・物産フェア」を開催（10月12日～14日：東京）

九州が誇る観光の魅力や物産、郷土芸能など様々な観光情報を、首都圏の幅広い方々にご紹介し、九州への誘客を図るため、東京代々木公園にて「来て見て食べて感動！九州観光・物産フェア」を開催しました。期間中約25万人の来場者を迎え、「釜蓋神社の開運祈願体験」「宮崎の恋旅体験」「由布院温泉の入浴剤作り」「ムツゴロウの展示」「来年のNHK大河ドラマ『軍師官兵衛』ブースの設置」、九州7県のお祭りや観光名所についてのパネルクイズを実施するなど、大盛況でした。

また、九州各県のゆるキャラたちも大集結しイベントを盛り上げるとともに、「龍踊り」「小倉祇園太鼓」「福岡黒田武将隊」「中村美律子コンサート」「よかよかエアライズ」のPRをステージ上で実施し九州への誘客を行いました。



○ 九州観光説明会・商談会を開催（10月17日：韓国・ソウル）

ソウル特別市において、韓国側旅行社やメディアなど88社151名、日本側から自治体、観光・宿泊施設など59社99名の参加がありました。それぞれ、積極的に商談を行い、その場で商談成立といったケースもありました。

同時に開催した報道機関向けプレスミーティングにおいては、福島原発に関する質問がありましたが、九州の魅力である「自然」「食」「温泉」は安全にご利用いただける現状を改めてアピールしました。



○ 福岡大学での特別講義を実施（10月18日：福岡）

福岡大学一号館にて九州観光推進機構の高橋本部長が、「九州の観光の課題と未来に向けて」というタイトルで、現在の日本及び九州の観光動向と今後の観光戦略について福岡大学の学生に講義を実施しました。

人口が急激に減少する局面において、交流人口の増加に向けて力を入れていくことが重要であり、その中で観光は観光従事者だけでなく様々な業界に影響を与えていると言われてい



○ 台北国際旅行博ITF2013に出展（10月18日～21日：台湾・台北）

台北において開催される国際旅行博の日本パビリオン内に九州ブースを出展し、来場者に九州のPRを行いました。総来場者数が約31万人、九州ブース来場者が約1万人とこれまで以上の盛況ぶりで、来場者は特に日本パビリオンに集中し、訪日旅行需要の高さを感じました。来場者からはKyushu Rail Passや旅行行程に関する質問が多くなされ、FITによる訪日旅行が多いことが伺えました。



○ 北九州大学卒業生の集いで講演を実施（10月19日：福岡）

北九州大学卒業生の集いにて九州観光推進機構の高橋本部長が「九州観光の課題と展望」と題して基調講演を行いました。

九州観光推進機構が設立されてからこれまでの取り組みや今後の外国人入国者数のこの十年の動きと特徴、そして今後の展望について、来年から始まる「第二期九州観光戦略」について触れながら講演を行いました。



○ 全国ものがたり観光学会のシンポジウムで講演を実施（10月20日：大分）

大分県豊後大野市神楽会館にて、全国ものがたり観光学会のシンポジウムが開催されました。その中で九州観光推進機構事業本部の高橋本部長が「九州オルレと奥豊後コース」と題して外国人入国者数の推移とこれまでのインバウンド戦略および韓国市場の取り組み、そして九州オルレに関して講演を行いました。



○ 英国・フランス及びオランダにおける九州観光プロモーションを実施

（10月22日～25日：英国、フランス、オランダ）

今年4月、欧州と九州を結ぶ直行便が就航したことを受けて、欧州訪日需要を九州への誘客拡大につなげるため、欧州の主要市場において、九州一体でトップセールスを行うとともに、現地の主要メディアや旅行会社に対する九州観光説明会を開催しました。各地では多くの関係者と接触し、九州観光に関する情報を提供しました。

なお、このプロモーションに合わせてKLM社から、福岡ーアムステルダム線を来年4月から、現在の週3往復から週4往復に増便することも公表されました。



○ ITB Asia 2013に出展（10月23日～25日：シンガポール）

シンガポールにおいて毎年開催される、世界的な旅行業界関係者向けのアジア国際ツーリズム・マーケット展に出展参加し、九州ブースにおける商談を通じて九州の豊富な観光資源をPRしました。

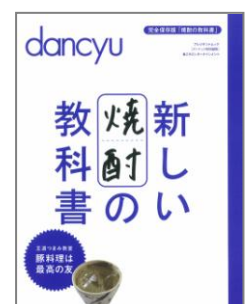
○ 地域戦略会議でアクションプランを報告（10月29日：佐賀）

佐賀県にて地域戦略会議（九州7県知事、九州経済連合会会長等行政と民間とで構成）が開催され、「観光産業を九州の基幹産業とする10年」とした第二期九州観光戦略に基づき、最初の三年間のアクションプランについて九州観光推進機構の石原会長が報告しました。

○ プレジデント社取材に協力（10月）

プレジデント社の雑誌「dancyu」のムック本「焼酎の教科書」で、福岡・熊本・鹿児島焼酎やグルメ、観光スポットを紹介する企画に協力しました。九州新幹線や「指宿のたまたま箱」に乗車しながら焼酎を中心に楽しむ旅で、編集長自らが旅をする様子を紹介することで、説得力のある魅力的な内容となりました。

※ 「dancyu 焼酎の教科書」…約10万部



◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 新入会員企業のご紹介

新たに次の企業が会員になりましたので、お知らせいたします。(敬称略)

- ・株式会社 トヨタレンタリース福岡
所在地 福岡市博多区東光寺町1丁目1番1号
代表者 代表取締役 金子 直幹

○ 11月以降の主な事業

- ・香港旅行社招請事業(11月4日～9日:福岡、長崎、熊本、鹿児島)
- ・2013年度第2回評議員会(11月7日:福岡)
- ・旅フェア2013出展(11月8日～10日:東京)
- ・台湾人気ブロガー招請事業(11月11日～17日:福岡、長崎、熊本、鹿児島)
- ・2013年度第2回理事会(11月14日:福岡)
- ・タイのマスコミ(テレビ局)招請事業(11月15日～21日:福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿児島)
- ・シンガポールのテレビ局で情報発信する九州観光番組制作事業
(11月25日～30日:福岡、長崎、熊本、鹿児島)
- ・九州観光案内所スタッフ研修会(11月26日～27日:福岡)
- ・香港メディア招請事業(11月26日～30日:大分、宮崎)
- ・VJ TM2013出展(11月27日～29日:横浜)
- ・「情熱祭り!まるごと九州～X'mas大観光展～」の開催(12月14日～15日:広島)
- ・九州教育旅行現地視察会(12月21日～23日:福岡、大分、佐賀、長崎)
- ・ひなの国九州フェスタ開催(1月15日～26日:福岡(九州国立博物館))
- ・観光プロモーション in 羽田空港出展(1月17日～19日:東京)
- ・「第7回九州観光ボランティアガイド大会 in 長崎」(1月20日～21日:長崎)
- ・目黒雅叙園「九州ひな紀行」出展(1月24日～3月3日:東京)

◇◇お問い合わせ先◇◇

九州観光推進機構 企画部 佐藤

TEL:092-751-2943 FAX:092-751-2944

E-mail: info@welcomekyushu.jp